

国内・海外の最新動向

私たちは、日本・中国・アセアンで、地域の皆さまから求められるモール開発をおこなっています。
2020年度は国内外で3モールがオープンするとともに、既存モールの積極的な増床・リニューアルを実施しました。

SDGs
持続可能な
開発目標

8

働きがいも
経済成長も

9

産業と技術革新の
基盤をつくろう

11

住み続けられる
まちづくりを

◆◆◆

新規オープン

自然あふれるモールで癒しを提供
イオンモール ハイフォンレチャン(ベトナム)

2020年12月、ハイフォン市1号店（ベトナムでは6店舗目）が、市内最大のショッピングモールとして誕生。1万本もの木々が植えられた広大な緑地とモール外周に大きなフラワーガーデンを設置し、季節ごとに咲く花々と緑がお客さまに心安らぐ時間を提供します。また、廃プラスチックの削減キャンペーンを計画し、出店するほとんどの専門店が排出量削減に取り組むほか、省エネ設備を導入して温室効果ガスを削減するなど、積極的な環境保全活動を実施しています。

ニューノーマルに対応するライフスタイルを提案
イオンモール上尾(埼玉県)

2020年12月、「あったらいいな、を毎日。」をモールコンセプトに上尾市の新たなランドマークとしてオープン。ニューノーマルな社会環境に合わせた新しいライフスタイルをご提案します。同年6月に制定した「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル」に則り、ハード・ソフトの両面から感染拡大防止の取り組みを徹底（P9参照）。また、使用電力の100%を実質的にCO₂フリーの電力で賄うほか、リアルとデジタルを融合した新たなショッピング体験のためにさまざまな試みを採り入れています。

地域最大級のショッピングモールが誕生
イオンモール セントゥールシティ(インドネシア)

2020年10月、インドネシアの3号店として一部先行オープン。ジャカルタ郊外の避暑地として有名な西ジャワ州ボゴール県に位置し、エリア最大級の延床面積を誇ります。全店舗の約45%が地域初出店で、これまで地域で出会えなかった商品やサービスを数多くご用意。モール周辺では、ジャカルタ中心部とボゴールを結ぶ次世代型交通システム（LRT）が計画されるほか、新駅の建設が予定されるなど、今後さらに広域からの集客が期待できます。

増床・リニューアル

子育て世代を応援する機能を拡充
イオンモール高崎(群馬県)

建物東側に増床棟を新設し、全体の約50%にあたる106店舗を刷新する大規模なリニューアルを実施。お子さま向けの遊び場を新設するほか、増床棟2階と平面東第2駐車場を連絡通路で接続し、ベビーカーをご利用のお客さまでもストレスなく移動が可能です。

ゆったりした食事時間を提供
イオンモール高知(高知県)

これまで駐車場として使用していた東側敷地に、3階建ての増床棟を新設しました。既存棟2階にあったフードコートが増床棟3階に移転し、面積を約4,000㎡に拡大。約1,000席の客席をご用意し、和洋中のバラエティ豊かな14店舗をお楽しみいただけます。

家族で楽しめる空間を創出
イオンモール ビンズオンキャナリー(ベトナム)

急速に変化するニーズに合わせて、全体の63%となる75店舗をリニューアル。フードコートを全面的に刷新し、小さいお子さまが遊べるキッズエリアやご家族や友人とご利用いただける無料のパーティスペースを備え、幅広いニーズに対応しました。

その他2020年度にリニューアルを実施したモール

国内	海外
●イオンモール川口前川(埼玉県)	●イオンモール天津TEDA(天津市)
●イオンモール幕張新都心(千葉県)	●イオンモール天津中北(天津市)
●イオンモール日の出(東京都)	●イオンモール天津梅江(天津市)
●イオンモール座間(神奈川県)	●イオンモール天津津南(天津市)
●イオンモール岡崎(愛知県)	●イオンモール武漢金銀潭(湖北省)
●イオンモール東員(三重県)	●イオンモール武漢金橋(湖北省)
●イオンモール四條畷(大阪府)	
●イオンモール三光(大分県)	

38 AEON MALL ESG Report 2021

AEON MALL ESG Report 2021 39